

(二六九八)

三 元禄十一年六月 利根郡土出村と会津領檜枝岐村の国境絵

図裏書〔A〕

一 上 芴沼田領土出村つちいで与奥芴会津ひのえまた領檜枝岐村国境くにぎかいのぎ之儀、前々まへまへ

より尾瀬沼境おしせぬまに相極候あいきめ、但尾瀬ただし沼与赤安山之間境ふばんかよう不分明ニ御

座候まは、「此度国絵図このたびくにえずニ付、境御改おあらため御座候故せうほうたらあひけんぶん、」双方立合見分之上

和談わだんつかまつり仕さかじめ、「境目相立申候事あいたてまつし

一日光領栗山、会津領檜枝岐村「実川入山、沼田領土出村中野」

役山(俣)三国之境みねち大江・赤安之あかやす間、前々まへまへより峯切みねきり、夫それよりかま

堀沢境之沼半分宛すみげきいんぎよう、絵図之「面ニ墨引印形仕、双方へ一枚宛

取かわし申上もうすうえハ、向後相違無なニ御座これにより候、依これによりレ之会津領御代官

依田五兵衛様、沼田領御代官「竹村惣左衛門様江、右絵図之写

一枚宛差上申候さしあげ、但シ沼尾者しるしもうさず「絵図ニ印不レ申候得共、従せんきよりニ先規せんきより」

川下大滝迄川半分ニ相極候あいきめ間、如まえまえのごとくニ前々之まへまへニ双方相違無なニ御座これにより

候、為ごじつのためニ後日よつてくだんのごとし「仍 如レ件

元禄拾一年寅六月二日

土出村名主

武右衛門